

循環器内科の診療縮小および外来休診について

掛川市立総合病院では、全国的に問題となっている医師不足に対応するため、医師確保を最優先課題としてとらえ、大学などの関係機関への派遣要請や公募などに取り組んでいます。

このような中、常勤医師3人体制で診療を行っています循環器内科について、1人の常勤医師が退職することになり、8月8日(土)以後は常勤医師2人体制となります。

これにより、心臓カテーテルによる治療が必要な急性心筋梗塞や不安定狭心症については、診療受け入れが困難となりました。ただし、急性心筋梗塞および不安定狭心症以外の循環器疾患(心不全、不整脈、肺塞栓など)については、これまでどおりの診療を今後も継続する予定です。

引き続き循環器内科医師の確保に全力を尽くしてまいります。当面下記のとおり診療縮小や一部外来診療を休診することとします。地域住民の不安解消のために、院長が先頭に立ち袋井市民病院をはじめとする近隣病院や地域医師会への協力依頼と連携強化を推進するとともに、救急車で搬送患者についても消防署救急隊と対応を検討しています。当院の状況をご理解のうえ、皆様方の掛川市立総合病院に対するご支援をお願いいたします。

1 診療縮小の内容

平成21年8月7日(金)午後5時から当分の間、急性心筋梗塞および不安定狭心症の受け入れを取り止めます。

※その他の循環器疾患については、従来どおり対応します。

2 外来診療の一部休診

平成21年8月13日(木)から当分の間、毎週木曜日の外来診療を休診します。

※なお、木曜日の外来診療休診日であっても、急性心筋梗塞及び不安定狭心症以外の病気であれば紹介状をお持ちのうえ、当院の救急外来に受診してください。

3 病院としての対応

①急性心筋梗塞及び不安定狭心症の患者さんについては、袋井市民病院をはじめ近隣病院への受け入れ要請および医師会への協力要請をしました。

②救急搬送時の対応について、消防署救急隊と協議を行っています。

診療に対する問い合わせ

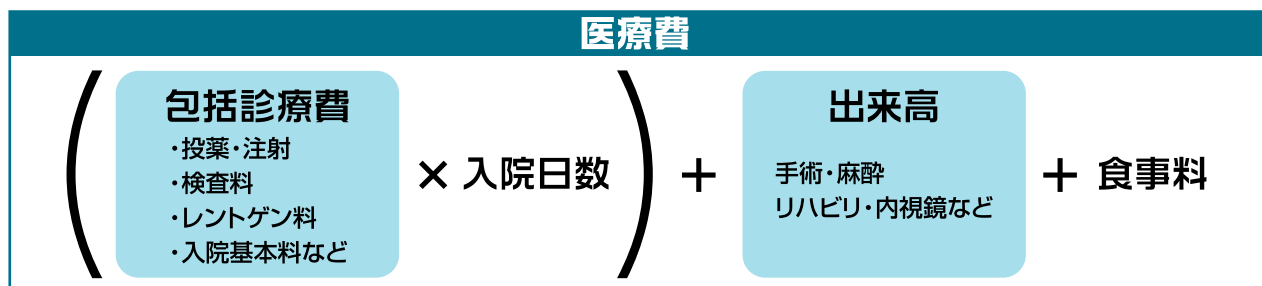
木曜日：救急外来
木曜日以外：循環器内科外来
電話：22-6211 ※ただし、土・日、祝日は除きます。



入院医療費の計算方法が変わったのをご存じですか？

平成21年4月1日以降に入院されている患者さんから、入院医療費の計算方法が一つ一つの医療行為を積み上げて計算する出来高払いから、DPC「診断群分類別包括評価支払制度」により計算する方式に変更されました。DPCは、会計方式の変更だけでなく、医療の質の向上や透明化を図るために国が推進している制度で、当院もこの趣旨に添いDPCを実施いたしました。

DPCによる計算方法



※交通事故や分娩など例外があります。※詳細は、掛川市立総合病院ホームページを参照してください。